

アメリカ産業レポート

染料、色素及びコーティング産業 サブクラスター

染料、色素及びコーティング産業サブクラスターには、合成染料と色素製造業 (NAICS 325130)、ペイントとコーティング製造業 (NAICS 325510) などがあり、より広くは化学製品下流産業クラスターに属する。2016 年現在、全米 1,300 の事務所が、47,429 人雇用し、平均年収は\$67,470 である。以下の 4 州において、雇用の分業（専門）化とシェアの双方が高い。

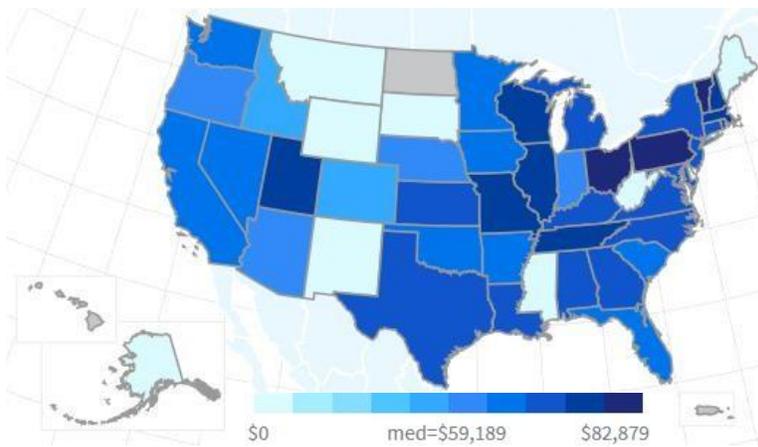
オハイオ(OH)	ミシガン (MI)	イリノイ (IL)	ペンシルバニア (PA)
特化係数 (立地商) 3.7 事務所数 105 雇用 6,599	特化係数 (立地商) 2.1 事務所数 47 雇用 3,040	特化係数 (立地商) 1.9 事務所数 88 雇用 3,930	特化係数 (立地商) 1.8 事務所数 80 雇用 3,387

分業（専門）化 & シェア上位州

High Employment Specialization and Share
 High Employment Specialization
 High Employment Share



Source: [U.S. Cluster Mapping Project](#)

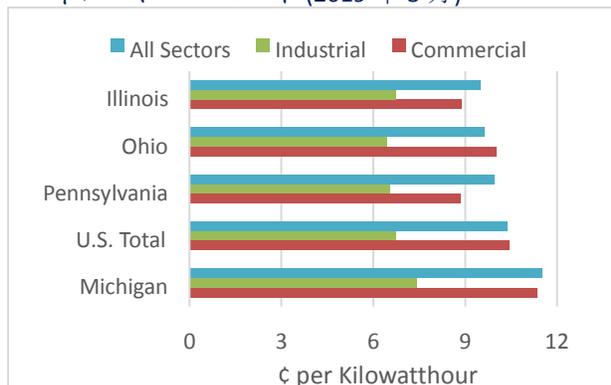


クラスター平均年収 2016年

MI

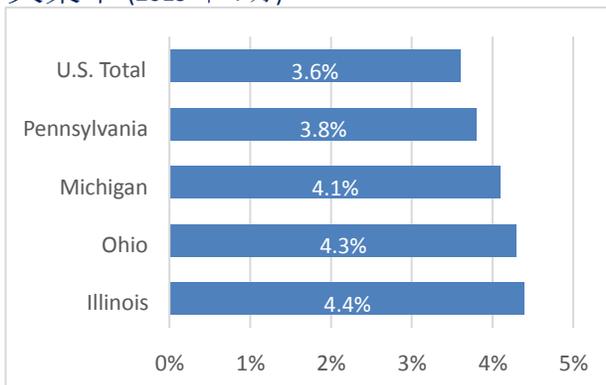
Source: [U.S. Cluster Mapping Project](#)

エネルギーコスト (2019年3月)



Source: Energy Information Administration, *Electric Power Monthly*

失業率 (2019年4月)



Source: Bureau of Labor Statistics

州 サブクラスター 動向 (2011-2016)

雇用の増加率が高い	アーカンソー	インディアナ	ノース カロライナ	ネバダ	ユタ
	2016年 雇用	13%	10%	10%	8%
	258	1,694	1,949	262	213

新事務所が多い	オハイオ	ユタ	アーカンソー	ペンシルバニア	コロラド
	2016年 事務所数	+7	+5	+5	+4
	105	15	13	80	12

特化係数が高い	インディアナ	デラウェア	ノース カロライナ	ウィスコンシン	ミシガン
	2016年	+0.54	+0.44	+0.41	+0.36
	1.60	3.31	1.42	2.20	2.12

Source: U.S. Cluster Mapping Project

定義

クラスター：特定の場所にある産業間において横断的に生じる多種多様なつながりや外部性に起因する関連産業間の地域的集中。

事業所：事業が行われ、またはサービスや産業の操業が行われている物理的な場所。企業は複数の事業所を有する場合があるため、必ずしも会社や企業と同一ではない。複数の活動が同一のオーナーシップの下、1つの場所で行われる場合は、それらをまとめて1つの事業所として考えるのが一般的である。

特化係数（立地商）：1を越えると地域におけるクラスターの集中が平均より高いことを示

